



goddoing community

「伝えたい気持ちの表現方法の軌跡」

～コミュニケーションツールの拡大に伴って～

NPO法人ゴウディングコミュニティ
多機能型事業所ごうでいんぐ原田

放課後等デイサービス ○外山千咲 長澤みどり 海老澤政昭

目的

- 伝えたい気持ちを表現できるということは、成長発達していくために欠かすことのできない力である。
- その力を伸ばしていくために気持ちを表現できるツールを増やし、使いこなせるようになることは、自身の活動意欲や他者との豊かな関係作りにとって必要なことと考える。

方法

(1) 実態把握・・・来所1年目

- ・自分の思いや要求が通らないと、自傷や他害を繰り返す。
- ・言葉は理解できているが、自分の要求が通らない、受け入れてもらえないと思った時は、反発する。

- ・自分が納得することができない時も同じ。



- ・自分の手を噛む、寝転がって暴れる、自分の頭を殴る、他児童を殴る、他児童の髪の毛をひっぱる、指導員を殴る、蹴る、噛むなど。



- ・指導員もAさんの要求が分からずに困惑することが多かった。

そこで、Aさんと指導員の意思疎通ができるようになることが必要と考え、Aさんの思いや要求を他者に伝えるツールを増やす取り組みを始める。

フラッシュカードの作成



- 玩具カード



- ・ 粘土カード



- ・ 公園カード



- ・ 外遊びカード



(2) 取り組み・・・来所2年目：自傷や他害の減少

「やりたい」を伝えよう

(個別支援計画)のテーマ

- ・手段の拡大を試みる(ジェスチャー・サイン・手話を体験し覚える)
- ・適切な手段で要求を伝える体験の拡大
- ・視覚的手段とジェスチャー・サイン・手話を使って思いや要求を伝える



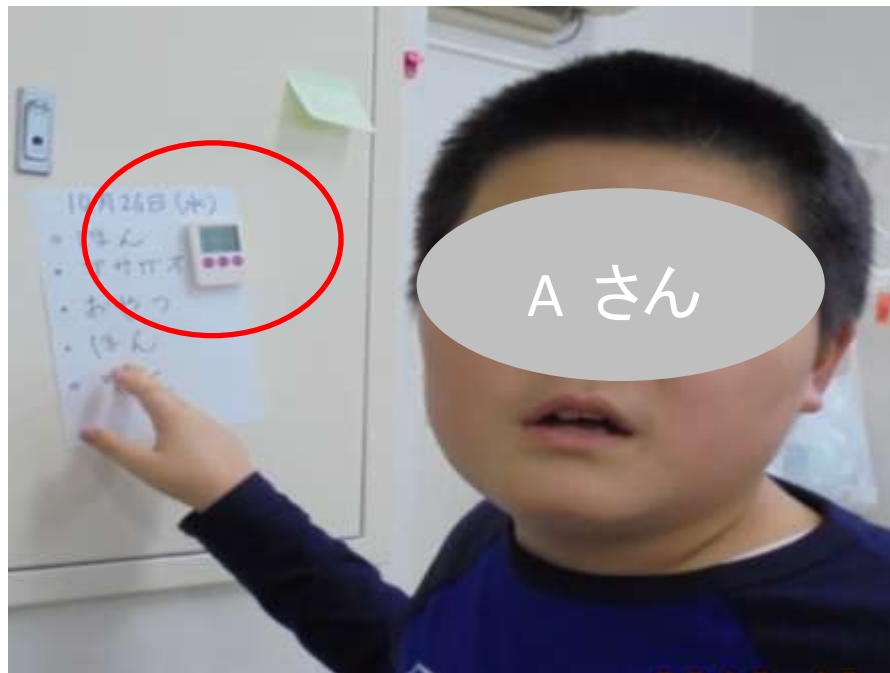


事業所の農園体験

・野菜の収穫も進んで行うことができるようになる。

利用者全体での手話練習

キッチンタイマーによる
時間の約束によって、音
がなるまで必死に『待つ』
ことができるようになって
きた。



指導員の動き等を真似ることが多く、積極的にお手伝いをするようになり、お手伝いを通して時間の流れの理解ができ始めてきた。



(3) 取り組み・・・来所3年目：他害の解消及び

自傷減少

「待つことの大切さ」時間の流れの中で個別支援計画
のテーマで取り組みを始める

- 視覚的手段を使ってスケジュール表を作成する。
- ホワイトボードに写真カードを貼り、1日の予定を確認する。
- ひらがなで書いたスケジュール表を一緒に貼っておき、終わった項目をマーカーで○を付け、チェックできるようにする。



- 通常の流れを理解できるようになった。
また、通常と違う場合で時間の把握が難しい時は、自分でキッチンタイマーを指さし、時間を決めて欲しいという意思表示をするようになった。

- 新しい手話の練習をして、興味のあることを指導員に教えてくれるようになる。発語にも挑戦し始めるが、なかなか難しい様子が見られる。
- 自分で思いや要求を伝えられるようにがんばっているが要求を伝えることができないと、反発する事もある。



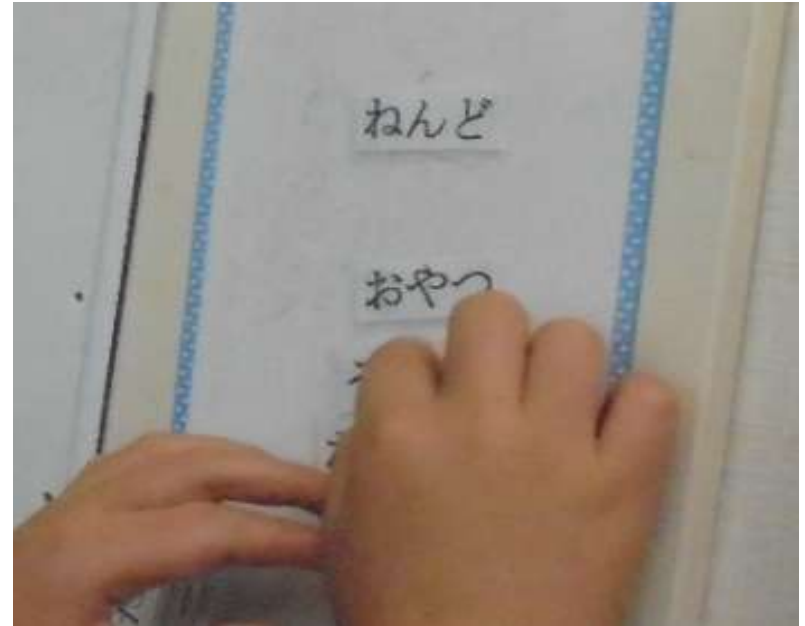
- この頃、いろいろな変化が見られ、新しい遊びやお手伝いに取り組むようになり、大好きな調理実習では、スライサー等の器具を上手に使うようになる。



(4) 取り組み・・・来所4年目：他児童に関わりをもとうと働きかけをするようになる、自傷減少

スケジュール表を変更する。ひらがなで書いた項目のカードを作り、来所した時に指導員と一緒に並べて1日の予定を作り確認を行う。

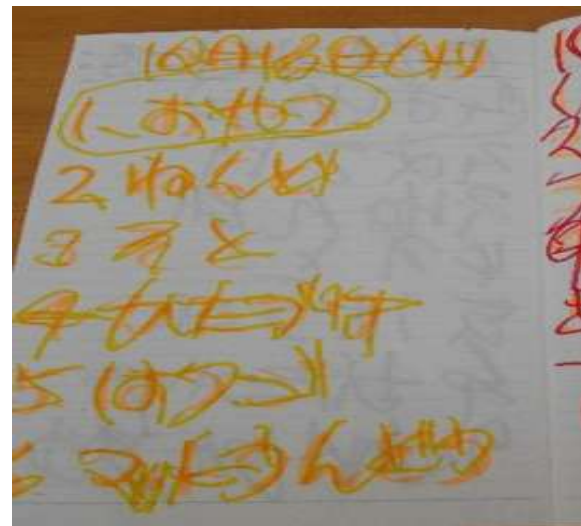
「やりたい」ことの項目のカードがない時は、指導員に手書きをしてほしいという意思表示も出すことができるようになる。



- 伝えられない憤りのようで、せめて単語を少しでも話せるようになればと、発語の練習をなるべく促すようになった。
- 発語は、指導員の口を見て、口の開け方を真似ようとするできるようになったが、なかなか難しい様子がある。喃語はよく出せるようになった。発語の練習は楽しくできるようになった。



(5) 取り組み・・・来所5年目:カレンダーを見て、指導員に予定を聞くようになる、自傷もほとんどない





- それに伴い、Aさんから他者へのコミュニケーションを取ろうとする姿がよく見られるようになってきた。だが、まだ思いや要求を伝えきれない時には憤りが感じられるが、そんな時でも、以前のように他害や自傷をするのではなくて、何か伝えられる方法を考えているように見える。この取り組みにより、Aさんの身についた力をさらに伸ばしていけるようにしたい。

- スケジュール表の習慣化により、見通しを持つ力がついてきた。
- 今、身につけているコミュニケーションツールも上手に使えているが、まだ、思いや要求を伝えきれない時もある。
- 成長していく上で、より正確に思いや要求を伝えられるコミュニケーションツールの獲得が必要になる。

今後の課題

- 発語は、やっと楽しく練習が行えるようになったので、ゆっくりと進めて行くことにしたい。今後は、文字に興味が出てきたことに合わせて、カードマッチングで遊びながら文字の獲得にも挑戦していきたい。





goddoing community

ご清聴ありがとうございました

